

新型コロナウイルス感染長期化に対峙する札幌の文化芸術関係者の活動

再開の道を探るアンケート調査 第1章 影響と損失

【団体・事業所用】（FAX・Eメール）

現在、新型コロナウイルス感染拡大のために、日本各地で様々な活動が自粛を要請されています。文化芸術活動も例外ではありません。長期間にわたる深刻な影響が広がっていることに総合的な施策の緊急性を感じています。

本アンケート調査によって、札幌市内・近郊を中心に広範囲の文化芸術活動に関わっている「個人」や「団体・事業所」（文化芸術団体・文化施設・イベント会社など）が新型コロナウイルス感染の拡大とその防止対策にどれほど厳しい影響を受けているかを把握します。

本調査は、札幌市内・近郊で文化芸術分野に関わる民間有志の協力によって、自発的に計画され実施されるものです。この調査の集計・分析結果が、多様な活動の支援設計の基礎資料として、特に支援や活動促進を担う自治体、団体、そして調査にご協力くださる皆さまに即時的に活用されることを望んでいます。

一方で、各分野に関わる人々・団体は様々な条件、環境、事情の中で個別具体的な文化芸術活動を営んでいます。活動主体の地域的特色をつかみ、的確かつ長期的な解決策や支援策を導き出すためには、各分野における活動実態を可視化する「活動実態調査」が必須であると考えています。このため本アンケート調査（第1次）で得られた緊急報告を踏まえて、第2次アンケート調査を実施し、それらを基に文化政策への具体的な提言へとつないでいく所存です。

本調査は日本国内の複数都市（福岡、京都市等）の同様の調査活動と連携しており、共通の調査項目を設けて、結果を共有する予定です。

なお、調査結果は、Facebook ページ、本調査主体の「さっぽろ天神山アートスタジオ」

(<https://tenjinyamastudio.jp/>)、「北海道教育大学岩見沢校」

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/iwa/>) のウェブサイトで公開致します。

●アンケート回答の所要時間は10分（標準）です。

●調査の概要

(1) アンケート対象は以下の団体・事務所です。

①単一経営主体のもとに、従業員と設備や経営資源を有して、事業が継続的に行われているもの

②自宅の一部で事業を営んでいる場合も該当

③団体・事務所の所在地、または活動地、いずれかが札幌市内・近郊にあるもの

(2) 文化芸術のサークル、愛好会、ボランティア団体等は、【個人用】にご回答を願います。

(3) 「団体・事業所」を営んでいる方は、このアンケートに加えて別途【個人用】の調査票にも重ねてご回答ください。

(4) 文化芸術の団体・事業所に関わる従業員や個人、代表者や構成員は、その区別なく、団体・事務所の活動状況に関してはこちらの【団体・事業所用】に、個人の活動状況に関しては【個人用】のアンケートにご回答ください。

(5) アンケートの最後に団体・事務所名を書きいただく欄がありますが、記名・無記名を選ぶことができます。

(7) FAX・mail：締め切りは、**5月28日（木）23:59**とさせていただきます。

●調査主体

・北海道教育大学 岩見沢校 芸術文化政策研究室 准教授 関鎮京

・AIR事業設計（担当：さっぽろ天神山アートスタジオ AIRディレクター 小田井真美）

i. 団体・事業者の基本情報について

Q1. 団体・事業所が取り組む文化芸術事業の表現活動分野を下記の1~54の番号から、最大3つまでお選びください。() () ()

文学	1. 小説 2. 戯曲 3. 随筆・詩・俳句・短歌・連句 4. 評論・批評 5. その他文学
音楽	6. クラシック音楽（オペラ、オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽等） 7. ポピュラー音楽（ジャズ、HIPHOP、R&B、FUNK、SOUL、ポップス、ロック、歌謡曲等） 8. 邦楽（琴、三味線、尺八、笛・声明等） 9. エレクトロニカ・電子音楽 10. 民族音楽 11. イージーリスニング 12. その他の音楽
美術	13. 造形（絵画、版画、彫刻）14. 工芸（陶芸、書、染織、クラフト） 15. 写真・映像 16. パフォーマンス（舞踊、演劇以外の身体芸術） 17. 複合芸術・アートプロジェクト 18. その他の美術
演劇	19. 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカル、パントマイム） 20. その他の演劇
舞踊	21. 洋舞（バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンス、ジャズダンス、ストリートダンス、社交ダンスなど）22. 邦舞（日本舞踊など） 23. 民族舞踊（フラダンス、サルサ、フラメンコなど） 24. その他の舞踊
映画	25. 映画（アニメを除く）
メディア芸術	26. アニメーション 27. 漫画 28. コンピュータや映像を活用したアート（メディアアート） 29. その他のメディア芸術
アイヌ・伝統芸能	30. アイヌ舞踊・口承等 31. 雅楽 32. 能楽 33. 文楽 34. 歌舞伎 35. 組踊 36. 講談 37. 落語 38. 浪曲 39. 漫才・漫談 40. その他の芸能
生活文化	41. 茶道 42. 華道 43. フラワーアレンジメント 44. 書道 45. 香道 46. 食文化 47. 国民娯楽（囲碁・将棋等） 48. その他の生活文化
デザイン・建築・ファッション	49. グラフィックデザイン・ウェブデザイン 50. 建築設計・インテリアデザイン 51. プロダクトデザイン 52. ファッション・服飾 53. その他のデザイン
	54. その他（下記、記述欄で具体的に教えてください）

Q2. 貴団体・事務所がかかわっている文化芸術活動の主な領域を以下の1~7の番号から、優先順位の高い順に、最大ふたつまでお選びください。(1番目：) (2番目：)

1. 創作発表（音楽や舞台芸術、映画等の出演、公演、上演、作品創作（作曲、脚本、演出、振付）、美術やメディア芸術等の作品創作・発表、その他の創作発表）
2. 企画制作（プロデューサー、ディレクター、キュレーター、ギャラリスト（企画）、マネージャー、プロモーター、コーディネーター、中間支援、その他の企画制作）
3. 技術提供（照明技術、音響技術、舞台技術・舞台管理、道具・衣装製作、展示設営、撮影・編集・プログラミング、デザイン、通訳・翻訳、その他の技術提供）
4. 施設運営（ホール・劇場、美術館・博物館、映画館、ギャラリー・古物商、ライブハウス・クラブ、スタジオ・アトリエ、その他の施設運営）
5. 教育研究（教室等の指導者、専修学校・養成所指導者、大学・高等学校の専任教員、批評家・研究者、その他の教育研究）
6. 上記の技能分野ではふたつに絞ることができない
7. その他（下記、記述欄で具体的に教えてください。）

Q3. 団体・事業所の経営形態をひとつ選んでください。

- 個人経営
- 株式会社・特例有限会社・相互会社
- 合名会社・合資会社
- 合同会社
- 公益財団・社団法人
- 一般財団・社団法人
- 特定非営利活動法人
- 学校法人
- 宗教法人
- 社会福祉法人・医療法人
- 法人でない団体（保存会、組合、協議会、任意団体）
- その他（具体的に教えてください）

()

Q4. 現在の場所での事業の開始年を西暦でお答えください（4桁の半角数字）。

— — — —

Q5. 団体・事業所の所在地をお答えください（☑はひとつ）。

- 札幌市内・近郊
- 札幌市内・近郊以外の北海道内
- 北海道内以外の日本国内
- 海外

Q6. 団体・事業所の主な活動地をお答えください（複数回答可）。

- 札幌市内・近郊
- 札幌市内・近郊以外の北海道内
- 北海道内以外の日本国内
- 海外

Q7. 団体・事業所の従業者数について教えてください（数字を記入）。

- ① 個人業主（個人事業主として事業所を経営している等） _____ 人
- ② 個人業主の家族等で無給の人（家族で賃金や給与を受けずに常時従事している人。家族でも賃金・給与を受けている人は⑤の「常用雇用者」としてください） _____ 人
- ③ 有給役員（無給役員は従業員に該当しません） _____ 人
- ④ 正社員・正職員としている人（一般的に、雇用契約期間に定めがなく所定労働時間で働いている人） _____ 人
- ⑤ 上記「正社員・正職員」以外の常用雇用者（契約社員、嘱託、非常勤、パートなど非正規の常用雇用者） _____ 人
- ⑥ 臨時雇用者（1か月未満の期間を定めて雇用している人や日雇いで雇用している人） _____ 人
- ⑦ ボランティアや無給のスタッフ等 _____ 人

ii. 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

Q8. 本アンケートに答える時点で、団体・事業所が関わる公演、展示、イベント等のうち、新型コロナウイルス感染拡大のために、延期または中止されたものはありますか。

- はい（Q8-1へ）
- いいえ（Q9へ）

Q8-1. 【Q8】の質問で「はい」と回答した方に伺います。

延期または中止された公演、展示、イベント等がある方は、あなた自身が受ける予定だった収入（例えば入場料、出演料、作品製作費、企画制作費、出品・販売・作品売上、テクニカル謝金、講演料、指導料等収入など）の損失金額は、現在どのくらいですか？概算で教えてください。（例：1,000,000、5,000等）

*損失が発生してから5月分までの積算額をアラビア数字（1,2,3,4・・・）のみで、単位の表記は必要ありません。

*受け取る予定がなかった場合や無報酬の場合は0円と記載してください。作品売上や入場料等の不確定な収入は、過去の実績から推定積算、またはおおよその金額を数字でご記入ください。

（損失額 _____ 円）

Q8-2. 延期または中止により収入が減少したことによって、支払いに影響のあるものは、どのような経費ですか。（複数回答可）

- 文化芸術に関する制作費・事業費・委託費
- 文化芸術以外の事業費
- 事業主や役員の報酬
- 常用雇用者の賃金
- 臨時雇用者の賃金
- 事業所、施設等の管理費や維持費
- 設備・備品・道具の購入費

影響を受ける支出はない

その他（具体的に教えてください）（

）

Q8-3. 延期または中止により団体・事業所としての経営（融資・給付金無し）が困難でしたか（☑はひとつ）。

2 月時点ですでに困難だった（Q9 へ）

3 月時点ですでに困難だった（Q9 へ）

4 月時点ですでに困難だった（Q9 へ）

現時点（5 月）まではなんとかやり繰りできる（Q8-4 へ）

なんともいえない（Q8-4 へ）

特に影響はない（Q8-4 へ）

Q8-4. 【Q8-3】の質問で「現時点（5 月）ではなんとかやり繰りできる」「なんともいえない」「特に影響はない」と回答した人に伺います。

延期または中止がどの時期まで続くと、団体・事業所としての経営（融資・給付金無しの場合）が困難となりますか（☑はひとつ）。

6 月まで

7 月まで

あと 3 か月（8 月まで）

あと 6 か月（11 月まで）

あと 1 年（2021 年 5 月まで）

なんともいえない

特に影響はない

Q9. 貴団体・事業所は、文化芸術活動とは別な分野の事業を行っていますか（☑はひとつ）。

文化芸術活動とは別の分野の事業も営んでいる（Q9-1 へ）

文化芸術活動のみに従事している（Q10 へ）

Q9-1. 「文化芸術活動とは別の分野の事業も行っている」と回答した方は、主な業務の分野を教えてください（☑はひとつ）。

飲食サービス

イベント制作

広告制作・印刷・製本

商品販売

人材派遣

社会福祉・医療サービス

教育・学習支援（文化芸術分野は除く）

その他（具体的に教えてください）

）

- 日本政策金融公庫の融資
- 商工中金の危機対応融資
- 金融機関による融資・借入（資金繰り支援）
- 衛生環境激変対策特別貸付（感染症発生による業績悪化に対する支援）
- 納税猶予・納付期限の延長、固定資産税の軽減等
- 国民健康保険料、厚生年金保険料等の納付猶予
- 電気・ガス・水道料金の支払猶予
- クラウドファンディング
- 特に検討していない
- どうしていいかわからない
- その他（具体的に教えてください）

（ ）

Q12. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、貴団体・事業所として現在困っていることは何ですか(複数回答可)。

- 事業・施設の再開に関して判断ができないこと
- 公演、展覧会、イベント等の中止や延期により損失が発生したこと
- 公演、展覧会、イベント等の中止や延期に伴う払戻や変更手続き
- 公演、展覧会、イベント等の準備や稽古ができないこと
- 札幌市内・近郊外への移動の制限があること
- 教室やレッスンでの生徒への指導や後進の指導ができないこと
- 賃金が払えないことや経営の見通しが立たないこと
- 従業員のメンタルヘルスに不安があること
- 補償や給付金などの支援策がわからないこと
- 経営に関して相談ができないこと
- 現在困っていることは特にない
- その他（具体的に教えてください）

（ ）

Q13. 新型コロナウイルス感染拡大の影響下にある文化芸術活動において、どのような支援を必要としていますか（複数回答可）。

- 公演、展示、イベント等の延期・中止による損失分の支援
- 融資や支援などの制度の情報提供や手続きに関する相談
- オンラインによる動画配信や無観客応援などの支援
- オンラインによるワークショップやレッスンなどの支援
- 文化芸術活動の再開時の防疫に関する情報提供や相談
- 文化芸術活動の再開時に必要な衛生物資や備品等の支援
- 文化芸術活動の再開や新規展開事業に向けた支援
- その他（具体的に教えてください）

（ ）

以上で回答いただく項目は終わりです。

【御礼】

多大なご理解とご協力をいただき、ほんとうに有難うございました。

「新型コロナウイルス」により、『地域』の文化芸術活動も大きな影響を受けております。私どもは、事態が流動中であるからこそ、皆様に支えられた実態把握の着手を願い、緊急調査に踏み出しました。調査結果は私どものウェブサイトでの公開（報告）はもとより、行政機関、文化芸術団体、そして社会全般に広く理解され、文化芸術の活動や発展に資するよう鋭意努めます。今後とも更なる調査活動にご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

※貴団体・事業所名および個人情報、当該先の同意なく第三者に提供しません。
データの漏洩・滅失・毀損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。

FAXで回答を送ってくださる際に、記入済みの2～8ページ(7枚)がすべて送られていることをご確認ください。枚数が多くなってしまって申し訳ありません。どうぞよろしくお願いいたします。

FAX 番号：011-820-2142 さっぽろ天神山アートスタジオ 小田井 mail： min.jinkyung@i.hokkyodai.ac.jp 北海道教育大学 関（みん）
--

お知らせ：

特設の Facebook ページでは、回答数の速報を調査終了まで数回行っていきます。また、この調査を実施するにあたり、ワーキンググループとして多くの有志の方々と共同作業を行いました。メンバーについてFB ページに掲載しています。

ページ名称：**新型コロナウイルス感染長期化に対峙する札幌の文化芸術関係者の活動
再開の道を探るアンケート調査 第1章 影響と損失**

調査の主旨、概要、ワーキンググループメンバー、facebook ページへのリンクなど関連情報は以下、さっぽろ天神山アートスタジオのホームページからもご覧になれます。Facebook アカウントをお持ちではない場合はこちらをご利用ください。

<https://tenjinyamastudio.jp/questionnaire1.html>